



令和7年度 長崎市立鳴見台小学校 学校だより

はばたき

学校教育目標「自ら学び、心豊かで、健やかな子ども」

令和7年7月18日

第6号

例年にない早さで梅雨が明け、7月に入ると毎日30℃を超える暑い日が続きました。そんな中でも子どもたちは元気に、学習に、運動に、遊びに取り組みました。

水泳学習

7月に入ると気温だけでなく水温が30℃を超える日もありました。休憩の際に、水分を補給したり、シャワーで体を冷やしたりと熱中症対策を行い、水泳の学習を実施しました。子どもたちの楽しそうな歓声が響き渡りました。



集団下校顔合わせ

7月1日(火)集団下校の顔合わせ会を行いました。全校児童を地区ごとに20の班に分け、6年生がリーダーとなって、並び順等の確認を行いました。集団下校は、登校後に自然災害により、バスでの下校が困難な時に、徒歩での下校することを想定しています。2学期には、実際に徒歩での集団下校を実施する予定です。



ブラッシング指導(1年生)

7月9日(水)学校歯科医の行成哲弘先生に、1年生の保護者・児童を対象にブラッシング指導を行っていただきました。仕上げ磨きのやり方等について、動画を見ながら丁寧に教

えていただきました。実際に染め出し液を使うことで、磨き残しが多い箇所も分かったので、毎日の歯磨きをしっかり行い、健康な歯を持ち続けてほしいです。多くの保護者の皆様のご参加、ありがとうございました。



終業式

7月18日(金)の終業式では、あいさつを進んで行う鳴見っ子、下級生に優しく接する鳴見っ子など、子どもたちの1学期の様々な頑張りを紹介しました。

夏休みも自分で目標を決めて様々なことに取り組み、できた達成感をたくさん味わってほしいと話しました。

最後に「自分の命は自分で守る」という宿題を出しました。水や車の事故等に合わないよう、事件に巻き込まれることがないよう、一人一人がしっかりと自分で考え、気を付けて生活し、楽しい夏休みを過ごしてほしいと願っています。

終業式の後は、生活指導主任から夏休みのくらしについて、注意点を話しました。

「いのちときまりを守り、楽しい夏休みを」というテーマで、気を付けることを子どもたちに詳しく伝えています。また、がんばってほしいこととして「お手伝い・早寝早起き・ラジオ体操」を呼びかけています。

44日間の長い夏休みになります。生活のリズムを崩さず、規則正しい生活を心がけ、健康で安全に過ごすよう、ご家庭でも声かけと励ましをお願いします。